

ジム (2001)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー スポーツ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 124分

初公開日 2003/01/25

公開情報 こたつシネマ=スローラーナー

【解説】

日本チャンピオンを獲得し“世界も狙える”と将来を嘱望されながら、その直後に網膜剥離により無念の引退を余儀なくされた第14代日本ジュニアバンタム級チャンピオン北澤鈴春。そんな彼が22歳の若さで開いたボクシング・ジムで懸命に汗を流す若い練習生たちの人生模様を追ったドキュメンタリー。監督はこれが初の劇場公開作品となる山本起也。自身も練習生となり、北澤ジムを6年に渡って撮影。

91年、北澤鈴春は、辰吉丈一郎とともに人気を二分する鬼塚勝也の持つ日本Jバンタム級に挑戦、5RKO負けするもファンに強い印象を残した。その後、鬼塚が返上した同タイトルに2度目の挑戦を果たし見事獲得に成功する。が、その直後、網膜剥離が発覚、突然の引退を強いられる。やがて北澤は22歳の若さで“北澤ジム”を開き、これまでに延べ1000人以上もの練習生がここでボクシングに打ち込んできた。それぞれのボクシングへの思いは様々ながら、誰もが夢を抱きながらも不安と焦燥でいっぱいだった。カメラはそんな北澤と若者たちを静かに見つめていく。

【クレジット】

監督 山本起也

撮影 内藤雅行

宮武嘉昭

田代啓史

柳田義和

ナレーション 寺島進